

平成 32 年度

事業者番号	0116	事業所番号	011603
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
-------	---

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	西武園		
事業所所在地	市区町村	所沢市	
	字・地番	大字山口2964番地	
産業分類名(中分類)	娯楽業		
分類番号(中分類)	80		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	遊園地、野球場、競輪場他の施設運営及び維持管理 従業員数: 130人	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	~	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	第2計画期間の基準排出量に対し、削減計画期間の平成27年度から平成31年度までに平均で15%以上を削減します。			
	その他ガス				
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量 (計画期間合計)	48,127	t-CO ₂	事業所区分 第1区分-(1)	
	削減目標量 (計画期間合計)	8,493	t-CO ₂		

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	~	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	第3計画期間の基準排出量に対し、削減計画期間中年平均で22%以上を削減します。			
	その他ガス				

3-1 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	4,643	4,579	4,544	4,761	4,019

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO ₂		9,359	9,238	9,179	9,576	8,113
その他 ガス	非エネルギー起源CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		9,359	9,238	9,179	9,576	8,113

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

				計画期間				
				27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位				43.9946	43.5755	43.5024	45.3839	36.8773
活動規模の指標	○	床面積	千m ²	213	212	211	211	220

3-2 温室効果ガス削減目標に係る状況

(1) 基準排出量

基準排出量	11,324	t-CO ₂ /年
基準排出量検証	基準年度検証実施済	

(2) 基準排出量の変更

変更年度		変更量	
変更年度		変更量	
変更年度		変更量	

(3) 目標削減率

目標削減率の区分	第1区分-(1)
----------	----------

(4) 削減計画期間

27	年度から	31	年度まで
----	------	----	------

(5) 年度ごとの状況

		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	削減期間 合計	
基準 排 出 量 等	基準排出量(A)	11,324	11,324	11,324	11,324	11,324	56,620	
	トップレベル認定							
	目標削減率(B)	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%	15.0%		
	排出上限量 (C = ΣA - D)							48,127
	排出削減目標量 (D = Σ(A × B))							8,493
実績	エネルギー起源 CO ₂ 排出量(E)	9,359	9,238	9,179	9,576	8,113	45,465	
	排出削減量 (F = A - E)	1,965	2,086	2,145	1,748	3,211	11,155	
特 例	高効率設備の 算定量(※)							

※ 算定を希望する場合のみ記入する。別途、算定資料(任意様式)を添付すること。

(6) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

<ul style="list-style-type: none"> ・最大要因として、狭山スキー場営業中止に伴うICS設備(造雪設備)の稼働がなかった。 ・その他として、西武園ゴルフ場クラブハウスの空調機更新(冷凍機廃止)、各所の照明設備のLEDへの更新等

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対策の区分		対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	園内外灯更新	H29年度	
2	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	園内外灯更新	H32以降	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	ドームフィールド照明更新	H31年度	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	掬水亭照明更新	H31年度	
5	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	照明器具更新(LED等)	H32以降	
6	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	空調機更新	H32以降	
7	150100	受変電設備、照明設備、電気設備	15_受変電設備の管理	変電設備の変圧器更新他	H32以降	
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。 日本産業規格A列4番

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

(※希望者のみ記載)

自由記述欄